

就活体験談

土井 玄樹

目次

- 
1. 自己紹介
 2. 就職活動の流れ
 3. 就職活動の軸
 4. 大変だったこと
 5. アドバイス
 6. 最後に

自己紹介



名前：土井 玄樹

ゼミ：統計リテラシーゼミ（白山ゼミ）

アルバイト：100円ショップ 2年間（接客）

趣味：UFOキャッチャー、書道、散歩など

内定先：学校法人帝京平成大学
（専任事務職員）

就職活動の流れ

- 3年**
- 5月** 就職活動開始
 - 6月** 職業選択の授業のキャンプ参加 ⇒ 自己PR、ガクチカ作成
 - 7月～9月** 夏季インターン 25、6社（対面、zoom）長期1社、他短期
 - 10月** 早期選考（文具メーカー） ↓
 - 11月～3月** 説明会、面接練習 30社ほど ワンキャリア使用
- 4年**
- 4月** 面接練習 選考で通過率上がる最終選考
 - 5月** 順天堂大学職員 推薦枠 募集知る
 - 6～7月** 民間企業内々定、最終選考4社、学校法人内々定
 - 8月** 学校法人帝京平成内々定
 - 9～10月** 学校法人内定×2
 - 11月** 就活終了

就職活動の軸

多くの人を サポートできる仕事

もともと民間を見ていたが、商品や自分が誰かに対してサポートすることに魅力を感じていたから

長く働ける

通勤時間や転勤がないところ
を探した
長く働く＝通いやすい
だと考えたから

大変だったこと

- ・ 1次面接をなかなか通過しない ESは通過するのに...

⇒ガクチカ、自己PR、志望動機を面接で自信をもって話せなかった

- ・ 結論ファーストで始められない

⇒話が長くなり、何が言いたいのかわからない

＜＜対策＞＞

①キャリア面談で練習する（面接前は必須）

②とにかく場数を踏む（本番）

アドバイス

- ・ **キャリア支援室を使う** 70回ほど利用

⇒活用できるものはすべて使う！

- ・ **文系＝営業職**だと思ってませんか？ 視野を広げて、自分に合う職種を見つける
- ・ 業界は絞りすぎない方がいい

就活開始当初：メーカー（文具、紙、食品パッケージなど）



大学職員（事務職）

- ・ 得意ではない人⇒ひたすら場数を踏む 場数を踏んだだけ面接がうまくなる

最後に

就職活動は、早く終わればいいものではない
自分の納得いくまで、根気よく続けることが重要（体力の持つ限り）

周りの人がどんどん終わっていくので、不安になるかもしれないが、妥協できない部分がある職場は長く勤めることはできないと思う。

民間企業、学校法人 どちらもやるだけのことは行なってきた自信がありますので、質問がある方は、メールで聞いてくださって大丈夫です！

[mail: int7122135@stud.juntendo.ac.jp](mailto:int7122135@stud.juntendo.ac.jp)